

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事

1. 現場の状況

工事場所は、福山市立中条保育所の敷地内です。

同一敷地内の仮設園舎で保育所の運営をしております。

2. 別途工事

建築工事 ～ 一式

電気設備工事 ～ 一式

給排水衛生ガス設備工事 ～ 一式

3. 留意事項

① 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事期間中は、第三者との事故及び災害防止に努めてください。

構内管理については、施設管理者との協議、調整を十分に行ってください。

③ 工事施工上必要となる官公署への手続きは、受注者により速やかに行ってください。

④ 既存工作物等に損傷を与えないよう、適切な対策を講じてください。なお損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議の上、速やかに復旧してください。

⑤ 工事関係車両が工事場所から周辺道路へ泥を持ち出すことの無いよう、十分注意してください。なお泥を持ち出した場合には、速やかに清掃を行ってください。

⑥ 工事場所は、住宅等の建物が隣接する敷地になります。工事中の重機等による振動、騒音及び防塵には十分注意し、移動の際は最徐行等の適切な対策を講じてください。

⑦ 工事場所周辺の道路は、通学路に指定されていることから児童及び第三者の通行の安全確保に細心の注意を払ってください。また、朝及び夕方の登下校時の工事関係車両の通行は、施設管理者と協議の上、実施してください。

⑧ 別途工事業者との調整を行い、円滑な工事施工の遂行に努めてください。

⑨ 同一敷地内の仮設園舎で保育所の運営をしておりますので、資材の搬入時等には、細心の注意をはらい、誘導員の配置等、必要な措置を講じてください。

⑩受注者は、次表に従い、情報共有システムを利用する。

金額	利用形態
設計金額3,500万円以上	発注者指定型
当初契約金額500万円以上	受注者希望型

発注者指定型の場合、システム利用料を見込んでいる。

本工事で利用する情報共有システム

＜広島県工事中情報共有システム＞

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujiyouhoushisutemu2.html>

受注者は、情報共有システムの利用の有無について、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、決定すること。

受注者は、情報共有システムを利用する場合、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うこと。

情報共有システムの利用は次によること。

- ・福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）
- ・情報共有システム利用手引（建築工事）

4. 法定外の労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

5. 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。

については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

(1) 使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。

(2) 「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。

(3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。

(4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。

(5) ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日です。

(6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。

福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事

図 面 リ ス ト		
番号	図 面 名 称	縮 尺
M-01	機械設備工事特記仕様書No. 1	No. Scale
M-02	機械設備工事特記仕様書No. 2	No. Scale
M-03	工事区分表	No. Scale
M-04	附近見取図・凡例・配置図	1 : 200
M-05	冷暖房設備機器表・配管系統図 (改修後)	No. Scale
M-06	冷暖房設備平面図・冷暖房撤去機器表 (改修前)	1 : 100
M-07	冷暖房設備平面図 (改修後)	1 : 100
M-08	換気設備平面図・換気撤去機器表 (改修前)	1 : 100
M-09	換気設備平面図・換気機器リスト (改修後)	1 : 100

縮尺率
A-1 : 100%
A-2 : 71%
A-3 : 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						2024年 4月
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長	

工事名称	福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	日付	2024年 4月	I . 設 備 企 画	図面番号
図面名称	図面リスト	縮尺		〒721-0952 広島県福山市権町五丁目2番41号 TEL (084) 991-4877	M / 00

福山市機械設備工事特記仕様書

I 工事概要

1 工事名称 福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事

2 工事場所 福山市 神辺町字東中条3番地

3 用途地域 _____

4 防火地域 ・ 防火地域 _____ ・ 準防火地域 指定なし

5 工事種別 ・ 新築 _____ ・ 増築 _____ ・ 改築 改修

6 敷地面積 2674.38 m²

7 建物概要

1) 構造 平屋建

2) 面積 建築面積 _____
延べ面積 729.31 m²

床面積		

3) 附属施設 _____

8 消防法令に基づく防火対象物 消防法施行令別表一 (6) 項ハ

9 建築基準法施行規則に定める主要用途区分 (保育所)

※ 本工事の工期には、工事検査期間として14日を含んでいる。
※ 契約締結後14日以内に実施工程表を提出するものとする。
※ 本工事は、法定外の労災保険を払っている。

II 工事種目 (○印のついたものを適用する。)

工 事 種 目	工 事 種 目
1. 給排水衛生設備工事	②. 空気調和設備工事
1 衛生器具設備工事	① 空気調和設備工事
2 給水設備工事	② 換気設備工事
3 排水設備工事	3 排煙設備工事
4 給湯設備工事	4 自動制御設備工事
5 消火設備工事	
6 厨房機器設備工事	
7 ガス設備工事	
8 浄化槽設備工事	

III 設備概要 (○印のついたものを適用する。)

給 排	給水方式	・ 直結直圧式 ・ 直結増圧式 ・ 高置水槽式 ・ 受水槽方式
	排水方式	・ 自然流下 ・ ポンプ排水 (・ 汚物 ・ 水 ・ 雑排水)
放 流	汚水	・ 直放流下水管 ・ 浄化槽
	雑排水	・ 直放流下水管 ・ 浄化槽 ・ 側溝 ・ 別途併
水 衛 生 設 備	給湯設備	方式 (・ 局所式 ・ 中央式) 熱源 (・ 電気 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油)
	消火設備	・ 屋内消火栓 ・ 連絡給水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 粉末消火 ・ 消防用水 ・ 泡消火 ・ 連絡給水 ・ 消火器 ・ フード専用簡易自動消火 ・ 二酸化炭素消火 ・ 不活性ガス消火
ガ ス 設 備	ガス設備	・ 都市ガス 種別13A (45MJ/N) ・ 液化石油ガス
	浄化槽	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理
空 気 調 和 設 備	空気調和方式等	○ 空気調和 (・ 中央ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ○ パッケージ方式) ・ ファンコイルユニット、ダクト併用方式 ()
	主要熱源機器	・ 鋼製ボイラー ・ 鋳鉄製ボイラー ・ 温水発生機 ・ テリングユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ 遠心冷凍機 ・ スクリュー冷凍機 ・ 吸収冷凍機 ・ 直置き吸収冷水機 ・ 小形吸収冷水機ユニット ・ コージェネレーション装置 ・ 水蓄熱ユニット ○ パッケージ形空気調和機 ・ ガスエンジン式パッケージ形空気調和機
換 気 設 備	換気設備	○ 1種換気 ・ 2種換気 ○ 3種換気 ・ 全熱交換器
	排煙設備	・ 機械排煙 (・ 有り ・ 無し) ・ 適用法則 (― 建築法 ・ 消防法)
自 動 制 御 設 備	自動制御設備	・ 自動制御方式 (・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式) ・ 中央監視制御装置

IV 機械設備工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)、同営繕部設備・環境課監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準図」という。))及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版による。

建築工事及び電気設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(建築工事編)及び公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)による。

- (1)官庁手続き
受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。(水道加入金の納付手続きは除く。関係官公署手続きは監督員の承諾後とする。)
- (2)地元企業及び地場製品の活用
受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。
- (3)疑義に対する協議等
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。
- 2 特記仕様
- (1)項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2)特記事項は※および○印のついたものを適用する。
- 3 引渡し後、次に示す点検を行う。(○印のついたものを適用する。)
- ・引渡し後点検(第1次点検) 引渡しの概ね1年後
 - ・引渡し後点検(第2次点検) 引渡しの概ね2年後

章	項	目	特 記 事 項
①	適用基準等		・ 公共住宅建設工事共通仕様書 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修(平成 年版)
			○ 建築基準法、消防法、その他関係法令
			○ 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事等編)建設経済局建築課・住宅局建築指導課監修
			○ 建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達
②	監理(主任)技術者		受注者は、監理技術者及び主任技術者を建築法により定め、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。
			・ 適用する。 ・ 適用しない
			・ 適用する。 ・ 適用しない
			・ 適用する。 ・ 適用しない
3	電気保安技術者		
4	技能士		

工 事 別	適 用 種 別	工 事 別	適 用 種 別
・ 配 管	配管施工	・ 冷凍機、空調機	冷凍空気調和機器施工
・ 保 温	熱絶縁施工	・ 風道、換気	建築板金施工

⑤ 施工管理
受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。
※施工体制台帳(建築法等に從って作成し、写しを提出する。)
技術者台帳(施工体制台帳に添付)
監理技術者・主任技術者(下請を含む)及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。
※施工体系図(建築法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)
工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。
指定以外の機材を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
また、(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出する。(標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することができる。)
形状、寸法等が設計書と異なる場合は他に支障を生じない限り監督員と協議の上処理する。
工事に使用する機器および材料は、アスベストを含有しないものとする。
図等による環境物品等の調達に関する法律(平成12年法律第100号、「グリーン購入法」という。)により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。
材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放出による健康への影響に配慮する。
・ 引渡しを要するもの ()
・ 現場において再処理を要するもの ()
※ 再資源化を図るもの
・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材
・ コンクリート及び鉄からの建設資材

⑥ 機器材料等

※上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」という。),「資源の有効な利用の促進に関する法律」(以下、「資源有効利用促進法」という。),「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下、「廃棄物処理法」という。))その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。
※ 建設副産物情報交換システム(COBRIS) (財)日本建設情報総合センター
本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。
また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画書(実施書)を提出する。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議する。

施工計画時	工事完了時	
搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書
搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書

※本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。
なお、本工事で発生する建設廃棄物埋立税相当額を含んでいる。
建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第2版)-建築設備編-」によるほか特記がない場合は、以下による。

⑦ 発生材の処理

・ 引渡しを要するもの ()
・ 現場において再処理を要するもの ()
※ 再資源化を図るもの
・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材
・ コンクリート及び鉄からの建設資材

⑧ 工事及び完成写真

分類	規格	撮影枚数	提出部数
着手前	L版程度(カラー)	必要に応じた数	1
工事中	L版程度(カラー)	必要に応じた数	1
完成時	L版程度(カラー)	各室4面 外景4面	1

建設副産物は、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、計量伝票等を監督員に提出する。
○ 各種写真は、写真帳(A4版)にて工事完成時に提出する。
○ 原版等の提出 する (・ 指示のみ ・ 全て) ○ しない
○ 提出の方法及び形式は、監督員の指示による。

施工計画時	工事完了時	
搬入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書
搬出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書

※本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。
なお、本工事で発生する建設廃棄物埋立税相当額を含んでいる。
建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂第2版)-建築設備編-」によるほか特記がない場合は、以下による。

給水管	給水管	瓦斯管	給水栓、湯栓、混合栓	床上掃除口	空気調和と凡例	冷水管	膨張管	自動エア弁	ダンパー

- ⑨ 完成時の提出図書
速やかに次の図書を提出する。
竣工図 A3版2つ折りにして製本 () 2部
○ 完成図 ○ 竣工図
○ 保全に関する資料(設備機器類及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明書等)
○ 竣工図電子データ(施工図含む)一式(「竣工図電子データ作成要領」による。)
○ CADデータ(媒体(CD-Rなど)、データ形式等は監督員の指示による)
- ⑩ 関連工事等の調整等
- ⑪ 足場
建設工事等に伴う足場及び安全仮囲いは、無償にて使用できる。
・ 本工事で設置する。
・ 内部足場 (・ 単管足場 ・ 枠組足場)
・ 外部足場 (・ 枠組足場 ・ 単管足場)
※枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省平成21年4月)の手すり先行工法等に関するガイドライン)によるものとし、足場の組立、解体変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり専用足場方式により行う。
- ⑫ 施工中の安全確保
・ 同一場所で契約書に基づく関連工事が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場代理人を指名する。
・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い、監督員に提出する。
※受注者は、次表に従い、工事実績情報システム(CORINS)へ登録する。
登録内容について、あらかじめ監督員の確認を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。
- | 請負金額 | 工事受注時 | 登録内容の変更時 | 工事完成時 |
|---------|----------|------------|------------|
| 500万円以上 | 契約後10日以内 | 変更契約後10日以内 | 工事完成後10日以内 |
- 変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う(請負金額の変更の場合、登録不要)
※登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。
なお、変更時と工事完成時の間が10日未満な場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)下記項目の測定を行ない監督員に提出する()
○ 温度 ・ 湿度 ○ 風量 ○ 騒音 ・ 振動 ・ 気流 ・ 塵埃
・ 飲料水(雑用水)の水质 ・ 浄化槽の放流水質 ・ 化学物質の濃度
測定箇所等は、監督員の指示による。
監督員と協議の上、設備機器類(ボイラー、冷凍機、ポンプ、空気調和機等)及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明表を作成し、指示する箇所に取付ける。
特記なき場合は、EM電線・ケーブルとする。
標準仕様書によるほか下記による。
・ 運転ブロック図に適合するものとする。
・ ボイラー及び冷凍機等の附属盤の始動スイッチ二次側に煤煙濃度計用の電源端子を設ける。接点及び端子は、標準仕様書を ※ 適用する ・ 機器表特記によるインバーター用の制御及び操作盤は標準仕様書を ※ 適用する ・ 機器表特記による
・ 合成ゴム製 (球形) ・ ベローズ形
標準仕様書によるほか図示の箇所に設ける。(舗装部分は、鉄製 ・ コンクリート製)
排水管を除く地中配管には、土盛り150mm程度の深さに埋設表示用テブを埋設する。
既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
・ 放射線透過検査等 ※ 必要 ・ 不要
⑬ 測定表
⑭ 説明板
⑮ 電線類
⑯ 機器附属の制御盤
⑰ 防振継手
⑱ 埋設表示
⑲ はつり工事
⑳ 補修など
㉑ 支持金物・固定金具
㉒ 耐震施工
㉓ 保温材
㉔ 鋼管類の地中埋設
㉕ 鋼管類の地中埋設(コンクリート内等)
㉖ 塗装
㉗ スリーブ
㉘ 機器性能
㉙ 電気容量
㉚ 防火区画の貫通処理
㉛ 溶接配管の検査
㉜ 化学物質の測定
㉝ 施工調査
㉞ その他
- ⑲ はつり工事
標準仕様書によるほか図示の箇所に設ける。(舗装部分は、鉄製 ・ コンクリート製)
排水管を除く地中配管には、土盛り150mm程度の深さに埋設表示用テブを埋設する。
既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
・ 放射線透過検査等 ※ 必要 ・ 不要
⑳ 補修など
㉑ 支持金物・固定金具
ボンプ及び屋外設置機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製 (SUS304) とし、屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製 (SUS304) 又は溶接亜鉛めっき仕掛けとする。
設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」(平成8年版・建設大臣官房官庁営繕部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針」(2014年版・一般財団法人日本建築センター発行)による。耐震クラスは () とする。
標準仕様書によるほか、特記のないかぎり下記を標準とする。
イ) ポリスチレンフォーム - 給水配管、排水配管の多湿場所
ロ) グラスウール - 給水配管、給湯配管、ダクト類、冷温水配管等
ハ) ロックウール - 排気ダクト、排煙ダクト
ベトログラム系防食テープ (1/2重ね、1回巻き) + プラスチックテープ (1/2重ね、1回巻き)
ブルルコム系絶縁テープ (1/2重ね、2回巻)
熱収縮材
防水用ポリ塩化ビニル粘着テープ (J I S Z 19010 0.4mm) 1/2重ね、2回巻
標準仕様書及び図示による。
外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とし、地中部分で水密を要しない部分のスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管 (V U) とする。
(柱及び梁以外の箇所では、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分は、組製仮枠としてもよい。)
組製仮枠としてよい。
図面に記載されている数値以上とする。
” 以下とする。
防火区画の貫通処理は、建築基準法令に適合する工法とする。
・ ガス配管 ・ 蒸気配管 ・ 冷温水配管 ・ 冷却水配管 ・ 油管
非破壊検査の適用 ※ 無し
・ 有り (・ 放射線透過検査 ・ 浸透探傷検査または磁粉探傷検査)
判定基準 ()
・ 標準仕様書による
抜取率は ()
・ 測定対象化学物質 () ・ 測定方法 ()
・ 測定対象 () ・ 測定箇所 ()
事前調査 調査項目(本工事範囲において着工前に納まり等の調査を行う。)
工事着手に先立ち、設計図面 (A3版縮小) 製本を提出する。 _____ 2 _____ 部

仮 設 工 事 器 具 設 備 給 水 設 備

1 工事現場仮囲い
2 受注者事務所等
③ 工事用水
④ 工事用電力
⑤ 引渡しまでの光熱水費

1 衛生陶器附属品
2 大便器
3 小便器
4 大便器洗浄弁
5 洗浄用タンク
6 便座
7 化粧棚
8 化粧鏡
9 和風便器耐火カバー
10 手洗器
11 洗面器
12 紙巻器
13 水栓
14 水セッケン入れ(水セッケン共)
15 セッケン受け

(屋 内)
1 給水方式
2 管
3 弁
4 フレキシブルジョイント
5 伸縮管継手
6 高置水槽
7 受水槽
8 鋼板製水槽の防錆
9 揚水及び加圧給水ポンプ
10 ポンプ基礎
(屋 外)
11 管
12 弁
13 弁枠
14 量水器
15 量水器柵
16 埋設深さ
17 建物導入部配管
18 隔測メーター
19 その他

・ ナイロンロープ張り ・ 木製仮囲い ・ 鋼製仮囲い ・ しない
・ 敷地内に建てることできる。
構内既存の施設 ・ 有償で利用できる ・ 無償で利用できる ○ 利用できない
(計メーター設置等)
構内既存の施設 ・ 有償で利用できる ・ 無償で利用できる ○ 利用できない
(計メーター設置等)
○ 本引込みより引渡しまでの基本料金 ※ 受注者負担 ・ 別途
○ 本引込みより引渡しまでの使用料金 ※ 受注者負担 ・ 別途

・ 和風便器は埋込型とし、コンクリート接触面は繊維材塗装加工とする。
・ 陶器陶器品番 JIS記号 ・ 陶器陶器品番 TOTO記号 (同等品以上)
・ フラッシュバルブ ・ ロータック
・ フラッシュバルブ ・ 自動洗浄 (個別・集電) ・
・ バキュームブレーカー付
・ 陶器製 ・ 防露形陶器製 ・ 合成樹脂製 ・ 防露形合成樹脂製
・ 普通便座 (・ 蓋有り ・ 蓋無し) ・ 温水洗浄便座 ・ 暖房便座
・ 陶器製 ・ 金属製
・ 一般鏡 ・ 耐食鏡 ・ 盗難防止形
・ 設ける (ビット除く) ・ 設けない
止水栓付
止水栓付
施工時ペーパーを設置する。
(・ ワンタッチ式 ・ ワンハンドカット式)
・ 台所流し用水栓は、泡沫式とする。
竣工時水セッケンを補充する。
・ 陶器付形 ・ 壁付形
・ 埋込形 ・ 壁付形

・ 直結直圧式 ・ 直結増圧式 ・ 高置水槽式 ・ 受水槽方式
・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (J W W A K 116) SGP-VB
・ 内外面水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (J W W A K 116) SGP-VD
・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6742) (・ H I V P ・ V P)
・ 架橋ポリエチレン管 (J I S K 6769, J I S K 6787)
・ ポリブテン管 (J I S K 6778, J I S K 6792)
・ ポリエチレン管 (J I S K 6762, J W W A K 144)
・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3448) SUS304
・ J I S 10K (市水道に直結する配管に使用)
・ J I S 5K (高置水槽以降の配管に使用)
・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製円筒形
・ ベローズ形単式 ・ ベローズ形複式
・ FRP製 (サンドイッチ構造) ・ FRP製
・ 鋼板製 (・ バル形 ・ 一体形) ・ ステンレス製パネル (・ 溶接 ・ ボルト)
・ FRP製 (サンドイッチ構造) ・ FRP製
・ 鋼板製 (・ バル形 ・ 一体形) ・ ステンレス製パネル (・ 溶接 ・ ボルト)
・ エポキシ樹脂コーティング 亜鉛アルミニウム及びその合金溶射
・ φ × /mm × m × kW × 台
・ 標準 型 ・ 防振 型

・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (J W W A K 116) SGP-VB
・ 内外面水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (J W W A K 116) SGP-VD
・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6742) (・ H I V P ・ V P)
・ ポリエチレン管 (J I S K 6762, J W W A K 144)
・ 架橋ポリエチレン管 (J I S K 6769, J I S K 6787)
・ ポリブテン管 (J I S K 6778, J I S K 6792)
・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3448) SUS304

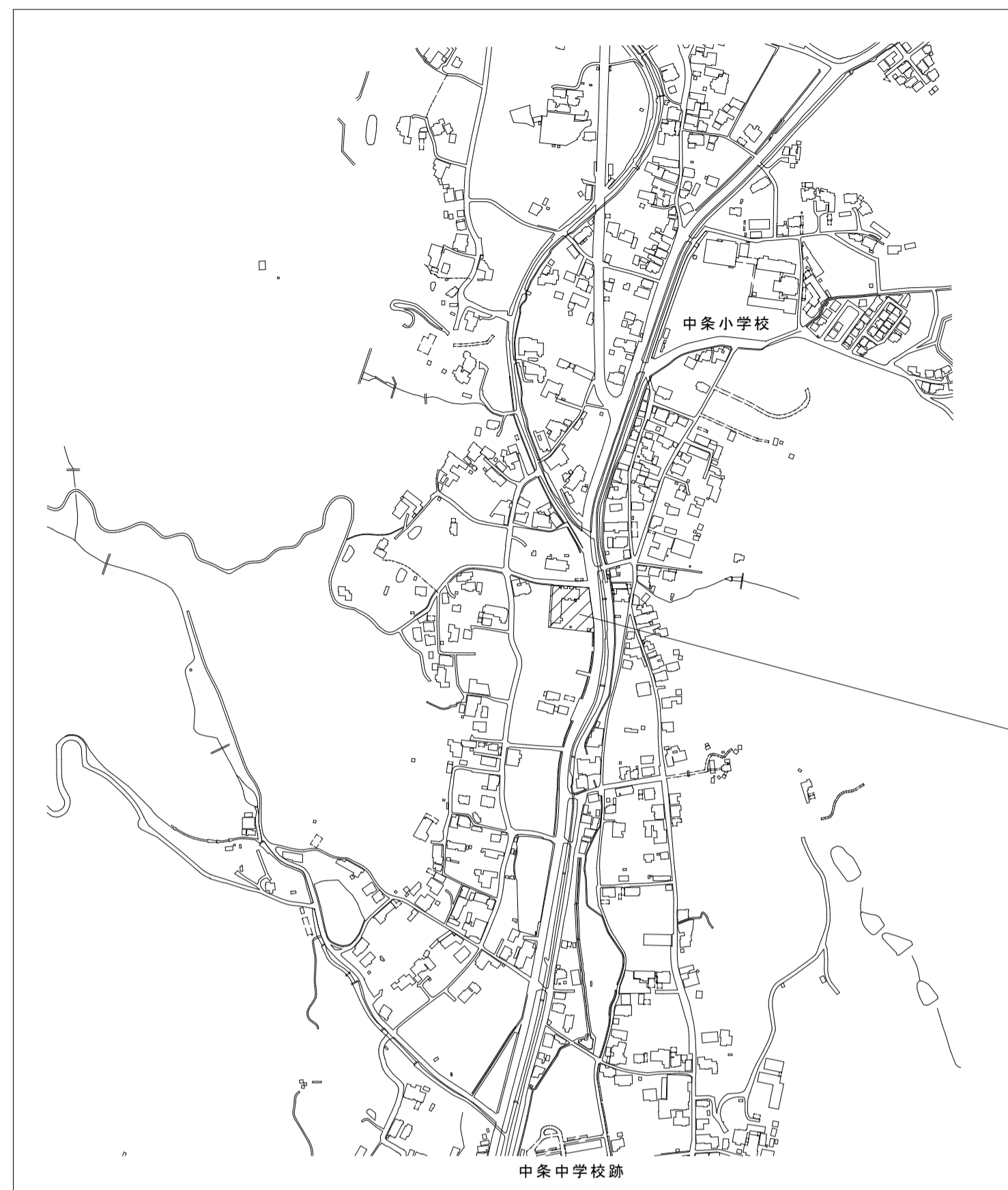
・ J I S 10K (市水道に直結する配管に使用)
・ J I S 5K (高置水槽以降の配管に使用)
・ 市規格品 ・ VC形 ・ 市販品
・ 買入 ・ 借用 (既設)
・ 水道局規格形 ・ MC形
・ 300mm以上(車道道路以外) ・ 600mm以上(車道道路) ・ 凍結深さ(400mm)以上
・ 標準図による。
・ 変位を吸収できるようにスリクッションとする。
・ リモート型 ・ 流量計 台
鋼管の接合は管端コア付継手等を使用する。
給水管の最小管径は、原則として呼び径20とする。
水圧試験は配管途中、臨べり埋戻し前又は配管完了後の被覆施工前に、監督員立会いの上、規定の水圧試験を行う。
・ 配管工事に管内に異物の混入なきよう十分に注意し、工事完成前に監督員立会いの上、水質検査をして結果を報告する。
・ 飲料水以外の給水管は、接続がないことを確認するため衛生器具等の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験を行う。

給排水衛生法凡例		給水管		瓦斯管		給水栓、湯栓、混合栓		床上掃除口		冷水管		膨張管		自動エア弁		ダンパー	福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	M 01		
		排水管		通気管		瓦斯コック		床上掃除口		温水管		電磁弁		安全弁及び逆止弁					機械設備工事特記仕様書 No. 1	2024年 4月
		給湯管		通気管		止水栓、仕切弁		排水トラップ		冷温水管		二方弁		温度計						
		消火管		通気管		逆止弁		排水金物		冷却水管		ストレーナ		圧力計、運成計						

排水設備	① 管 (屋内) (第1 樹まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (⊙ 露出部 カラー V P) ・ 排水用鉛管 (S H A S E - S 2 0 3) ・ コーティング鋼管 ・ 絶露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P
	2 通気管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (⊙ 露出部 カラー V P) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	3 満水試験継手	3階以上にわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保温 (屋外)	・ 施工する ・ 施工しない
	⑤ 方式	⊙ 自然排水 ・ ポンプ排水
	⑥ 管	⊙ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (・ V P ※ V U)
	7 インバート樹	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径
	8 インバート樹用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鑄鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット)
	9 排水樹	・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水樹用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鑄鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット) ・ グレーチング ・ 鉄板製 ⊙ 6m/m
	11 埋設深さ	・ 300mm以上 (車両道路以外) ・ 600mm以上 (車両道路) ・ 勾配図による。
	12 その他	・ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。
給湯設備	1 方式	・ 単管式 ・ 複管式
	2 管	・ 銅管 (J I S H 3 3 0 0) (・ Mタイプ ・ レタイプ) ・ 被覆銅管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 保温付被覆銅管 (J I S H 3 3 0 0 の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管
	3 弁	・ J I S 1 0 K ・ J I S 5 K
	4 熱源	・ ボイラー () ・ 給湯器、湯沸器 () ・ 電気温水器 () ・ ヒートポンプ式給湯器 ()
	5 膨張水槽	・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 ()
	6 その他	・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。
消火設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (J I S G 3 4 5 4) S T P G ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (W S P 0 4 1) S G P - V S ※ 消火用配管は、消防法令に適合するものとする。
	2 弁	・ J I S 1 0 K
	3 消火栓箱	・ 総合形 (・ HB-1A ・ HB-1B) ・ 単独形 (・ HB-2A ・ HB-2B) ・ 総合形 (・ HB-4A ・ HB-4B) ・ 消火器箱併設形 (・ HB-1AS ・ HB-1BS)
	4 水源用水槽	・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 ()
	5 消火ポンプユニット	・ 認定型 φ × / min × m kW × 台
	6 ポンプ基礎	・ 標準型 ・ 防振型
	7 消火器	・ () 型 () 本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共
	8 保温	イ) 呼水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ハ) 消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡送水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡散水用 ・ 施工しない ・ 施工する
	9 その他	水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。
浄化槽設備	1 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 ・ 放流水質 (・ BOD mg / 以下 ・ COD mg / 以下) ・ T-N mg / 以下 ・ T-P mg / 以下)
	2 構造	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式 ・ その他 ()
	3 形式・容量	・ ユニッタイプ (型 人槽 / 日) ・ 現場施工型 (人槽 / 日)
	4 排水方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水 ()
	5 マンホール	・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品
	6 その他	工事竣工後、6ヶ月間は試運転調整とし、 処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 槽の水張り試験及び配管の満水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継時までに必要薬剤名やその量を報告する。

ガス設備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス																			
	2 管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 4) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (J I S K 6 7 7 4) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (J I S G 3 4 6 9) ・ 塩化ビニル被覆鋼管																			
	3 継手	・ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手																			
	4 プロパンガス集合装置	・ () kg × () 本立 ・ 無 ・ バルク貯槽 () kg ・ 壺型 ・ 横型																			
	5 機器等	・ 別図による																			
	6 遮断装置等	・ 遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ・ 取付は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。																			
	7 その他																				
空調設備	① 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">季節</th> <th colspan="2">屋外</th> <th colspan="2">屋内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0[※] %</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0[※] %</td> </tr> </table> <small>※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。</small>	季節	屋外		屋内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 [※] %	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 [※] %
	季節	屋外		屋内																	
		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 [※] %																
	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 [※] %																
	2 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (J I S G 3 4 5 2) S G P 膨張・補給水管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4																			
	③ 蒸気・油管及び冷媒管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P ⊙ 断熱材被覆鋼管 (J C D A 0 0 0 9)																			
	4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																			
	⑤ 給水及び排水管	給、排水設備の項による。																			
	⑥ ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ⊙ 天吊形 (⊙ 露出 ・ 隠ぺい形 ⊙ カセット形) ・																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																				
9 防煙・防火ダンパー	・ 防煙ダンパー (S D) ・ 防火ダンパー (F D) ・ 防煙防火ダンパー (S F D) ・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式																				
10 風道	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注 : 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナールボルト工法 (・ 共板工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法) 消音材を内貼りした風道、チャンバーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。 ・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ⊙ 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器表特記による。 ⊙ 空気調和機等又はフィルターチャンバーの装着枚数の (100) % を予備品 (枠付) として納める。																				
11 冷水水管の空気抜																					
⑫ その他																					
⑬ 予備品等																					
換気設備	① ダクト	低圧ダクト (⊙ スパイラルダクト ・ コーナールボルト工法 (・ 共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一番手厚いものを使用する。 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注 : 火気使用室、多湿箇所は使用不可)																			
	2 風量測定口	取付位置は (・ 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。																			
	3 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。																			
	④ 排気ダクトのシール	⊙ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統																			
	5 チャンバー	空気調和設備の当該項目による。																			
	⑥ 保温	下配ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は図示による。) ・ (・ 厨房 ・ 湯沸室) のダクト (仕様はh・(イ)・Ⅶ とし範囲は図示による。) ⊙ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ⊙ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)																			

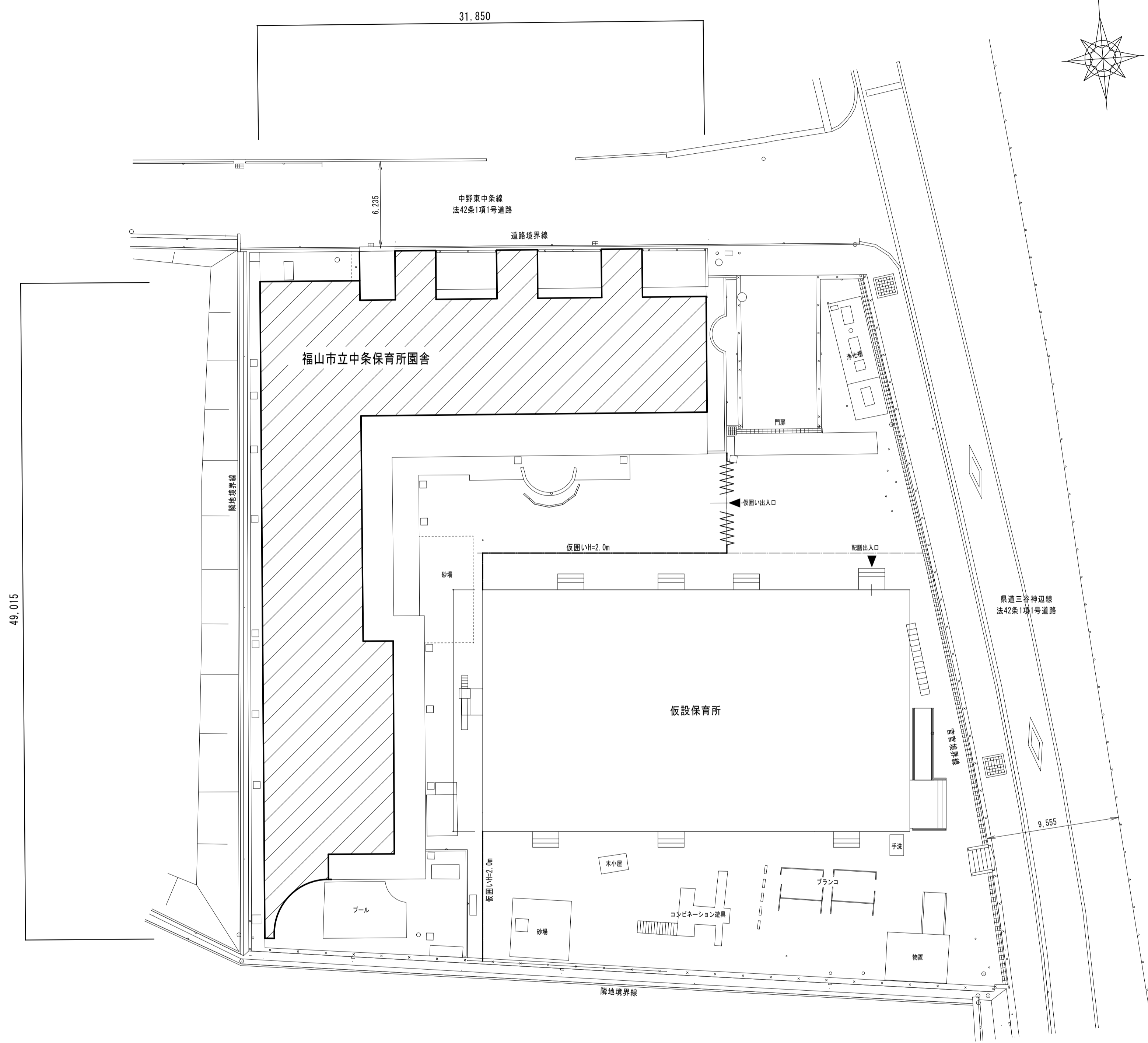
自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能図は図示による) ・ 無し
	2 電源装置	・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
	3 計装工事の配線	屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。



附近見取図 N.S.

工事場所：福山市立中条保育所
福山市神辺町字東中条3番地

冷暖房換気設備凡例				
記号	名称	施工場所	管種	
R	冷媒管	屋内外全般	断熱材被覆銅管(二次側電気配線共)	JDA 0009
D	ドレン管	屋内外全般	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741
				JIS K 6741
EA	円形ダクト	屋内全般	スパイラルダクト	
【注 記】				
1. 配管が、防火区画等を貫通する場合は、令第129条の2の4及び告示1422号に準じて処理を行う。				
2. 令第112条第19項の規定により、管と防火区画のすき間は不燃材料で埋める。				
3. 建築設備の支持構造部及び保結金物で腐食の恐れがある部分には平12巻金1388号に従い防腐措置を講ずる。(令第129条の2の3第2号)				
4. 配管設備の構造は平12巻金1388号第4の規定に従う。(令第129条の2の3第2号)				
5. 腐食の恐れのある部分には、当該部分の材料に応じた腐食防止措置を行う。(令第129条の2の4第1項1号)				
6. 地盤以下対策として、土間配管は鉄筋でスラブから吊り支持を施す。				



全体配置図 1:200

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

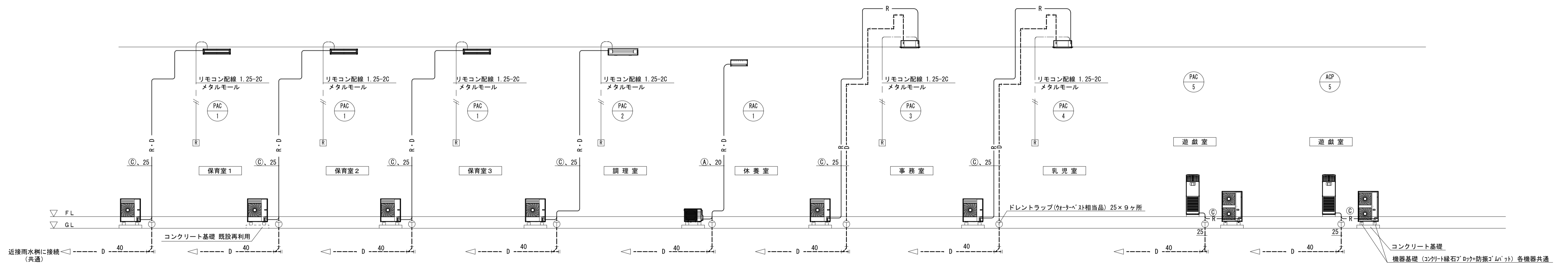
福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						2024年 4月	
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長		

工事名称 福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事		日付 2024年 4月	I. 設備企画		図面番号 M/04
図面名称 附近見取図・凡例・配置図		縮尺 1:200	〒721-0952 広島県福山市神辺町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877		

冷暖房機器リスト

空調機記号	機器名	室内機形状	冷房能力 kW (JIS)	暖房能力 kW (JIS)	室内機仕様			屋外機仕様			冷媒配管 液管×ガス管	付属品・構成部材					電気容量					台数	備考
					電源	容量 FAN kW	重量 kg	電源	容量 FAN kW	容量 COMP kW		重量 kg	ワイヤードリモコン	予備品 フィルター	ドレン アソビキット	転倒 防止金物 (JIS製2個1組)	基礎	電源	消費電力 kW 上段冷房 下段暖房	運転電流 A 上段冷房 下段暖房	運転電流 最大 A		
PAC-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊形	12.5	14.0	1φ-200V	0.15	40.0	0.186	2.45	71	9.5×15.9	1	○	○	○	Con緑石®ロケット 防振ゴムマット CON基礎150H	3φ-200V	4.22 3.78	12.9 11.6	25.0	30	3	保育室1~3
PAC-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	厨房用天井吊エアコン	12.5	14.0	1φ-200V	0.13	56.0	0.186	2.45	71	9.5×15.9	1	○	○	○	Con緑石®ロケット 防振ゴムマット CON基礎150H	3φ-200V	5.10 4.70	15.6 14.4	24.8	30	1	調理室
PAC-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊形	7.1	8.0	1φ-200V	0.053	27.5	0.09	1.70	70	9.5×15.9	1	○	○	○	Con緑石®ロケット 防振ゴムマット CON基礎150H	3φ-200V	2.10 2.05	6.5 6.3	10.0	15	1	事務室
PAC-4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊形	10.0	11.2	1φ-200V	0.106	30.5	0.186	1.95	70	9.5×15.9	1	○	○	○	Con緑石®ロケット 防振ゴムマット CON基礎150H	3φ-200V	2.47 2.35	7.5 7.2	20.4	30	1	乳児室
PAC-5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	床置形	14.0	16.0	1φ-200V	0.152	47.0	0.186	3.08	71	9.5×15.9	○	○	○	Con緑石®ロケット 防振ゴムマット CON基礎150H	3φ-200V	5.49 5.15	16.4 15.5	24.9	30	2	遊戯室	
RAC-1	空冷ヒートポンプルームエアコン	壁掛型	2.5	2.8	1φ-100V		8.5	1φ-100V	0.75	27	6.4×9.5	標準リモコン	○	○	○	フック 防振ゴムマット CON基礎150H	1φ-100V	0.72 0.635	8.2 7.4			1	休養室

- 特記事項
- パッケージエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
システムマルチエアコン（ルームエアコンディショナ）の能力及び消費電力は、JIS C 9612に規定された定格条件による。
 - 冷媒は新冷媒（R-32、R410A）とする。
 - ドレン管の樹接続部にはドレン用逆止弁を取付ける。
 - 冷媒配管は配管接続終了後、「高圧ガス取締法」「冷凍保安規則関係基準」「冷凍装置の構造及び試験基準」「冷凍装置の施設基準」等の定めるところにより気密試験を行う。
 - 屋外配管は保温ケース（樹脂製）とする。
 - 基礎は既存利用とする。
 - グリーン購入法調達基準適合とする。
 - フィルターは装着枚数の100%を予備品として納める。
 - 室外機には系統名を記入する。



空調配管系統図 N.S.

50φ配管サイズリスト

記号	液管	ガス管	内外連絡配線
(A)	8.4	9.5	EM-EEF 1.0-3C
(B)	6.4	12.7	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(C)	9.5	15.9	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(D)	9.5	19.1	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(E)	9.5	22.2	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(F)	12.7	25.4	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(G)	12.7	28.6	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6

注記事項
 1. ●は防火区画貫通処理を示す。
 2. 室内機・室外機の渡り配線は、冷媒管共巻きとする。

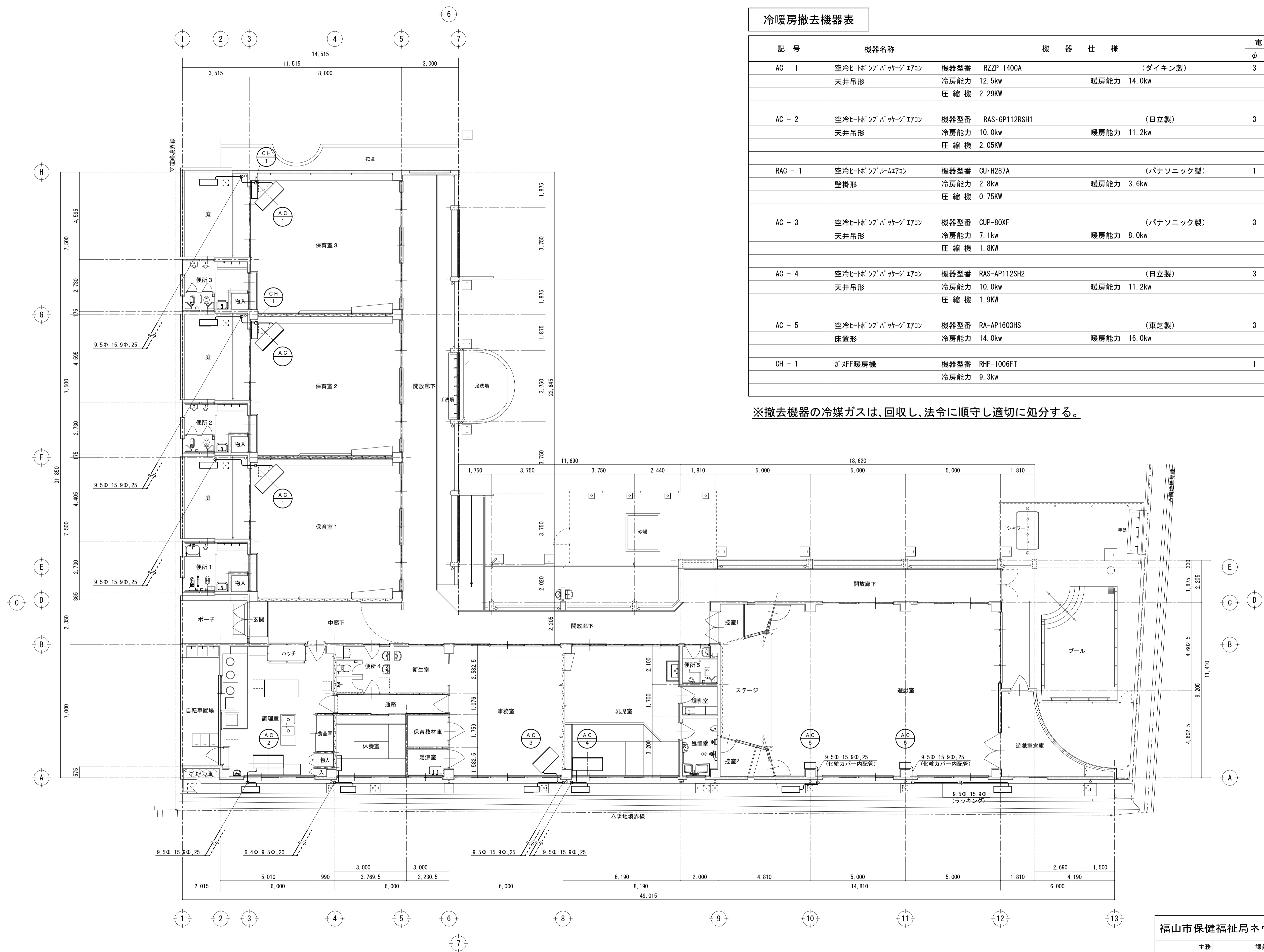
縮尺率		A-1: 100%
		A-2: 71%
		A-3: 50%

発注
 2024年 4月

主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長
----	----	--------	------------	--------	----------

工事名称	福山市立中条保育園舎改修 冷暖房換気設備工事	日付	2024年 4月	I. 設備企画	図番番号 M/05
図番名称	冷暖房設備 機器表・配管系統図 (改修後)	縮尺			

〒721-0952
 広島県福山市種町五丁目2番41号
 TEL (084) 981-4877



冷暖房撤去機器表

記号	機器名称	機器仕様	電源		台数	備考
			φ	V		
AC-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 天井吊形	機器型番 RZP-140CA (ダイキン製) 冷房能力 12.5kw 暖房能力 14.0kw 圧縮機 2.29KW	3	200	3	保育室(1)、(2)、(3) 室外機・コンクリート緑石設置 保育室(2)はコンクリート基礎
AC-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 天井吊形	機器型番 RAS-GP112RSH1 (日立製) 冷房能力 10.0kw 暖房能力 11.2kw 圧縮機 2.05KW	3	200	1	調理室 室外機・コンクリート緑石設置
RAC-1	空冷ヒートポンプルームエアコン 壁掛形	機器型番 CU-H287A (パナソニック製) 冷房能力 2.8kw 暖房能力 3.6kw 圧縮機 0.75KW	1	100	1	休養室 室外機・樹脂製ブロック設置
AC-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 天井吊形	機器型番 CUP-80XF (パナソニック製) 冷房能力 7.1kw 暖房能力 8.0kw 圧縮機 1.8KW	3	200	1	事務室 室外機・樹脂製ブロック設置
AC-4	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 天井吊形	機器型番 RAS-AP112SH2 (日立製) 冷房能力 10.0kw 暖房能力 11.2kw 圧縮機 1.9KW	3	200	1	乳児室 室外機・コンクリート緑石設置
AC-5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 床置形	機器型番 RA-AP1603HS (東芝製) 冷房能力 14.0kw 暖房能力 16.0kw	3	200	2	遊戯室 室外機・コンクリート緑石設置
CH-1	ガスFF暖房機	機器型番 RHF-1006FT 冷房能力 9.3kw	1	100	2	保育室 2、3

※撤去機器の冷媒ガスは、回収し、法令に順守し適切に処分する。

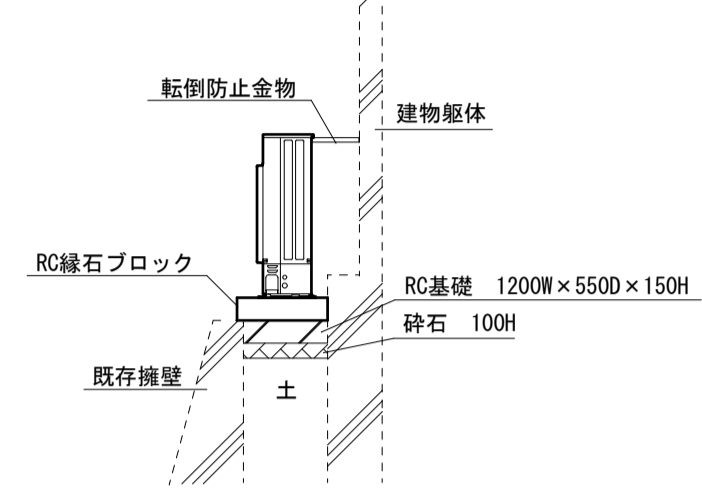
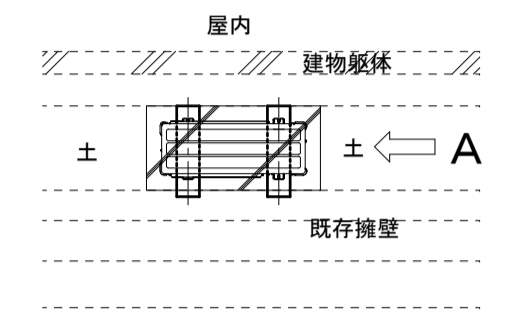
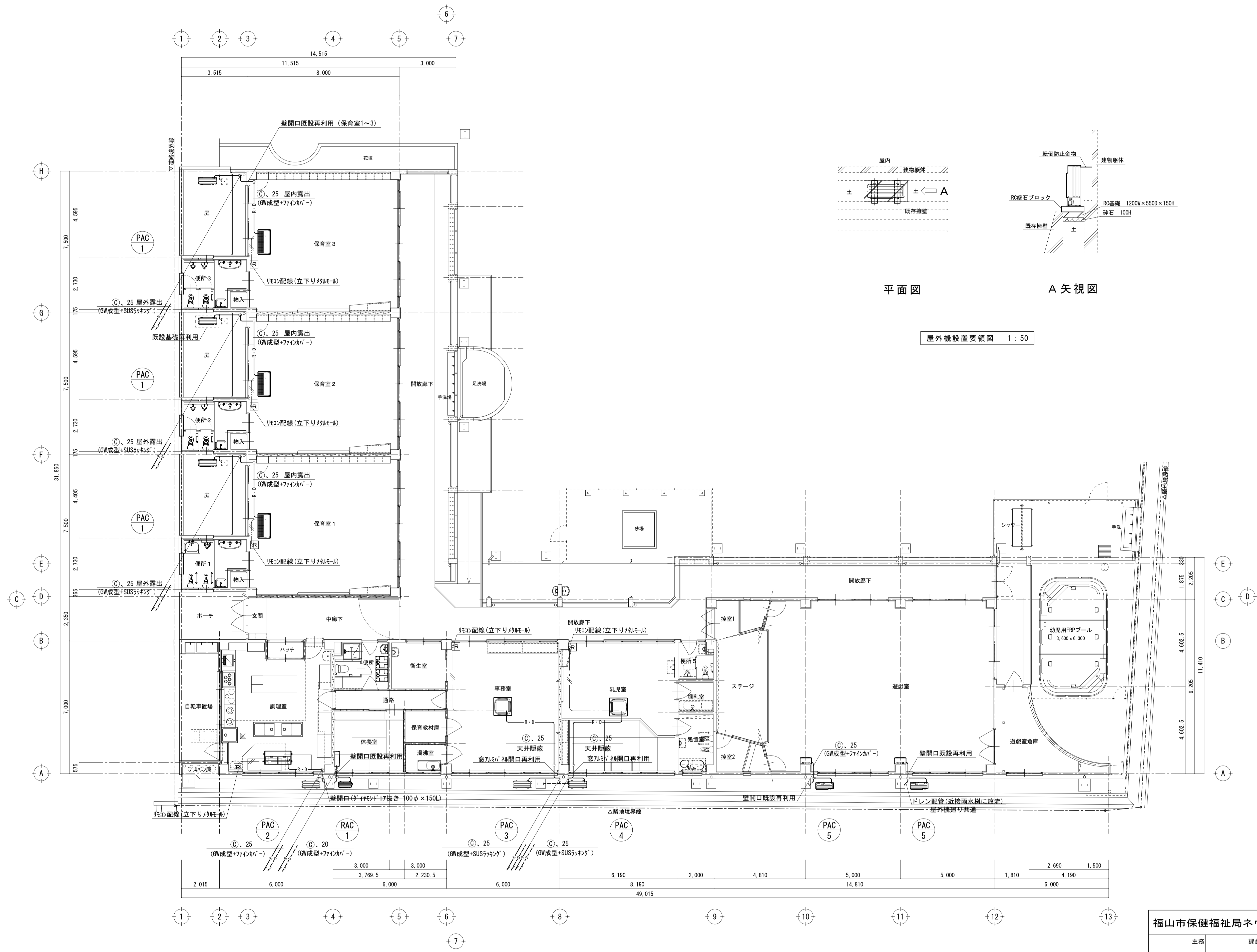
平面図(改修前) 1:100

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						2024年 4月
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長	

工事名称	福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	日付	2024年 4月	I. 設備企画	図面番号 M/06
図面名称	冷暖房設備平面図・冷暖房撤去機器表(改修前)	縮尺	1:100		

〒721-0952
広島県福山市中条町五丁目2番41号
TEL (084) 991-4877



冷媒管サイズリスト

記号	液管	ガス管	内外連絡配線
(A)	6.4	9.5	EM-EEF 1.6-3C
(B)	6.4	12.7	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(C)	9.5	15.9	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(D)	9.5	19.1	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(E)	9.5	22.2	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(F)	12.7	25.4	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6
(G)	12.7	28.6	EM-CEE 2φ-3C EM-IE1.6

注記事項
 1. ●は防火区画貫通処理を示す。
 2. 室内機・室外機の渡り配線は、冷媒管共巻きとする。

平面図

A 矢視図

屋外機設置要領図 1:50

平面図(改修後) 1:100

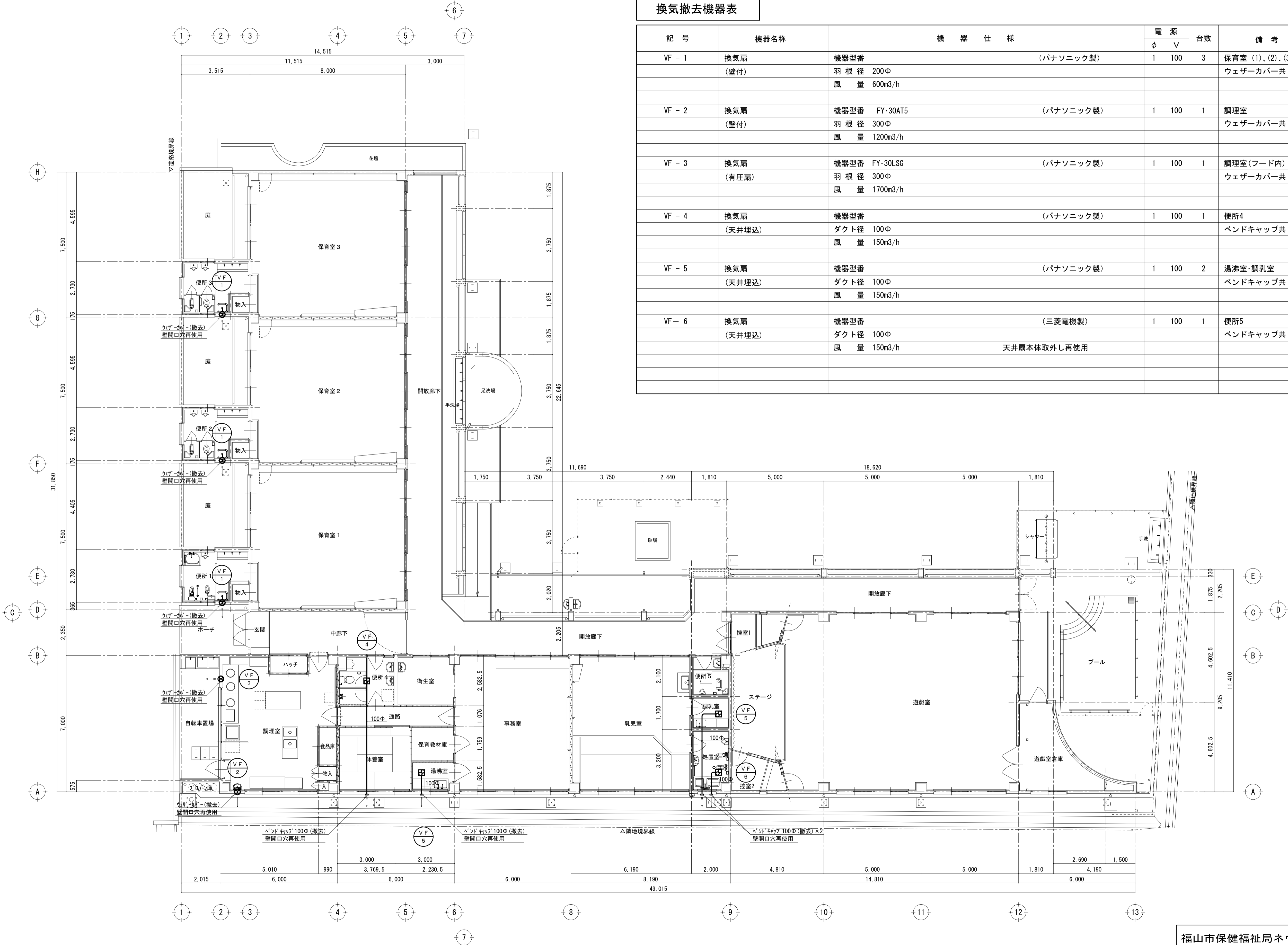
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課					2024年 4月	
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長	

工事名称	福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	日付	2024年 4月	I. 設備企画	図面番号 M/07
図面名称	冷暖房設備平面図(改修後)	縮尺	1:100		

換気撤去機器表

記号	機器名称	機器仕様	電源		台数	備考
			φ	V		
VF-1	換気扇 (壁付)	機器型番	(パナソニック製)		3	保育室(1)、(2)、(3) 便所 ウェザーカバー共
		羽根径	200φ			
		風量	600m ³ /h			
VF-2	換気扇 (壁付)	機器型番	FY-30AT5 (パナソニック製)		1	調理室 ウェザーカバー共
		羽根径	300φ			
		風量	1200m ³ /h			
VF-3	換気扇 (有圧扇)	機器型番	FY-30LSG (パナソニック製)		1	調理室(フード内) ウェザーカバー共
		羽根径	300φ			
		風量	1700m ³ /h			
VF-4	換気扇 (天井埋込)	機器型番	(パナソニック製)		1	便所4 バンドキャップ共
		ダクト径	100φ			
		風量	150m ³ /h			
VF-5	換気扇 (天井埋込)	機器型番	(パナソニック製)		2	湯沸室・調乳室 バンドキャップ共
		ダクト径	100φ			
		風量	150m ³ /h			
VF-6	換気扇 (天井埋込)	機器型番	(三菱電機製)		1	便所5 バンドキャップ共
		ダクト径	100φ			
		風量	150m ³ /h			
			天井扇本体取外し再使用			



平面図(改修前) 1:100

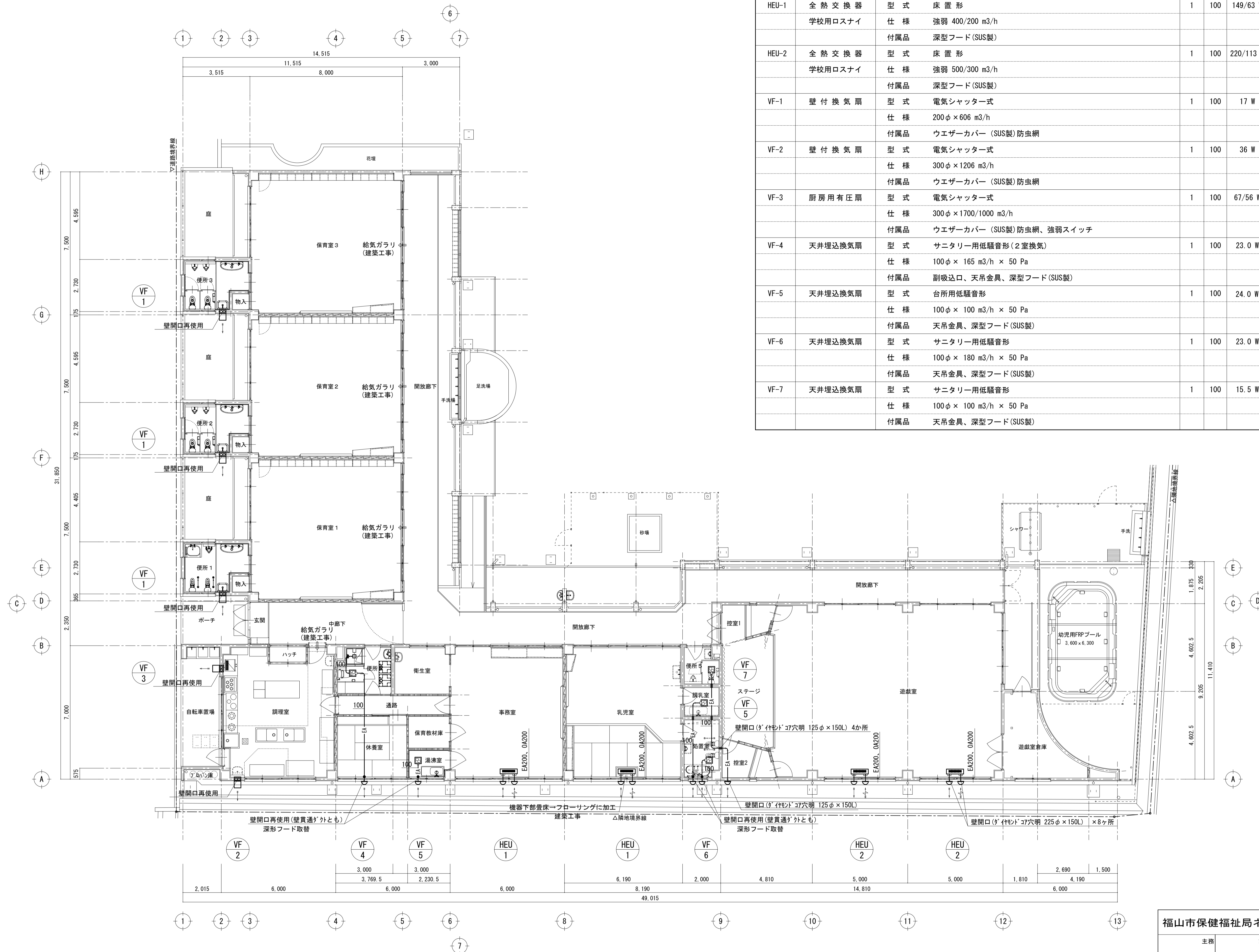
縮尺率
A-1: 100%
A-2: 71%
A-3: 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課					2024年 4月	
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長	

工事名称	日付	I. 設備企画	図面番号
福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	2024年 4月		
図面名称	縮尺	〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 991-4877	M/08
換気設備平面図・換気撤去機器表(改修前)	1:100		

換気機器リスト

記号	名称	仕様	電源		消費電力	数量	備考
			φ	V			
HEU-1	全熱交換器	型式 床置形	1	100	149/63 W	2	事務室・乳児室
	学校用ロスナイ	仕様 強弱 400/200 m3/h					
	付属品	深型フード(SUS製)					
HEU-2	全熱交換器	型式 床置形	1	100	220/113 W	2	遊戯室
	学校用ロスナイ	仕様 強弱 500/300 m3/h					
	付属品	深型フード(SUS製)					
VF-1	壁付換気扇	型式 電気シャッター式	1	100	17 W	3	保育室 1~3
		仕様 200φ×606 m3/h					
	付属品	ウエザーカバー (SUS製) 防虫網					
VF-2	壁付換気扇	型式 電気シャッター式	1	100	36 W	1	調理室
		仕様 300φ×1206 m3/h					
	付属品	ウエザーカバー (SUS製) 防虫網					
VF-3	厨房用有圧扇	型式 電気シャッター式	1	100	67/56 W	1	調理室
		仕様 300φ×1700/1000 m3/h					
	付属品	ウエザーカバー (SUS製) 防虫網、強弱スイッチ					
VF-4	天井埋込換気扇	型式 サニタリー用低騒音形(2室換気)	1	100	23.0 W	1	便所 4
		仕様 100φ×165 m3/h × 50 Pa					
	付属品	副吸込口、天吊金具、深型フード(SUS製)					
VF-5	天井埋込換気扇	型式 台所用低騒音形	1	100	24.0 W	2	湯沸室・調乳室
		仕様 100φ×100 m3/h × 50 Pa					
	付属品	天吊金具、深型フード(SUS製)					
VF-6	天井埋込換気扇	型式 サニタリー用低騒音形	1	100	23.0 W	1	処置室
		仕様 100φ×180 m3/h × 50 Pa					
	付属品	天吊金具、深型フード(SUS製)					
VF-7	天井埋込換気扇	型式 サニタリー用低騒音形	1	100	15.5 W	1	便所 5
		仕様 100φ×100 m3/h × 50 Pa					
	付属品	天吊金具、深型フード(SUS製)					



平面図(改修後) 1:100

縮尺率
A-1: 100%
A-2: 71%
A-3: 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課					2024年 4月
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当部長

工事名称	日付	I. 設備企画	図面番号
福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事	2024年 4月		
図面名称	縮尺	〒721-0952 広島県福山市種町五丁目2番41号 TEL (084) 991-4877	M/09
換気設備平面図・換気機器リスト(改修後)	1:100		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事

§ 工事場所 福山市神辺町字東中条3番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市立中条保育所園舎改修冷暖房換気設備工事

工事場所 福山市神辺町字東中条 3 2 番地

- 【工事概要】
- ・冷暖房設備工事 ~ 一式
 - ・換気設備工事 ~ 一式
 - ・撤去工事 ~ 一式
 - ・発生材処理 ~ 一式

- 【別途工事】
- ・建築工事
 - ・電気設備工事
 - ・給排水衛生ガス設備工事

園舎		空気調和設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0029
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 12.5kW以下	3	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下	3	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 12.5kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 7.1kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 10.0kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 10.0kW以下	1	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 床置き 防振基礎無し 14.0kW以下	2	台			
ハッケーシ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 14.0kW以下	2	台			
ルームエアコンディショナー [セパレート形(圧縮機屋外形)]据付	屋内機 壁掛け 2.5kW以下	1	台			
ルームエアコンディショナー [セパレート形(圧縮機屋外形)]据付	屋外機 床置き 2.5kW以下	1	台			
計						

園舎		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管		1	式			別紙 00-0041
冷媒用 断熱材被覆銅管	6.35外径(1/4B) 液管 厚8mm	5	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	68	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) ガス管 厚20mm以上	5	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	68	m			
計						
保温		1	式			別紙 00-0032
冷媒管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー-1 80A	28	m			
冷媒管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 スチール鋼板 80A	31	m			
排水管 保温	標仕保温材 暗渠内 着色アルミガラスウール 25A	17	m			
計						
ドレン		1	式			別紙 00-0042
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	地中配管 40A	7	m			
保温材付ドレンパイプ	屋内一般 20A	4	m			
保温材付ドレンパイプ	屋内一般 25A	32	m			
計						

園舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0037
空冷ヒートポンプユニットエアコン撤去	ACP-1 標準タイプ 天吊り形 冷房能力：12.5kW 暖房能力：14.0kW	3	台			
空冷ヒートポンプユニットエアコン撤去	ACP-2 標準タイプ 天吊り形 冷房能力：10.0kW 暖房能力：11.5kW	1	台			
空冷ヒートポンプユニットエアコン撤去	ACP-3 標準タイプ 天吊り形 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	1	台			
空冷ヒートポンプユニットエアコン撤去	ACP-4 標準タイプ 天吊り形 冷房能力：10.0kW 暖房能力：11.5kW	1	台			
空冷ヒートポンプユニットエアコン撤去	ACP-5 標準タイプ 床置形 冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW	2	台			
空冷ヒートポンプルームエアコン撤去	ACR-1 標準タイプ 壁掛形 冷房能力：2.8kW 暖房能力：3.6kW	1	台			
ガスFF暖房機撤去	GH-1 床置形 暖房能力：9.3kW	2	台			
壁付換気扇撤去	VF-1 電気シャッター式 200 風量：600m ³ /h	3	台			
壁付換気扇撤去	VF-1 電気シャッター式 300 風量：1,200m ³ /h	1	台			
有圧扇撤去	VF-3 電気シャッター式 300 風量：1,700m ³ /h	1	台			
天井埋込換気扇撤去	VF-4 100 風量：150m ³ /h	1	台			
天井埋込換気扇撤去	VF-5 100 風量：150m ³ /h	2	台			
天井埋込換気扇撤去	VF-6 100 風量：150m ³ /h	1	台			
計						

園舎		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ダクト類撤去		1	式			別紙 00-0038
パイプダクト(低圧、 高圧1、2ダクト) 撤去	100mm 再使用しない	15	m			
深形フード 撤去	100	4	個			
ウエザカバー 撤去	200 用	3	個			
ウエザカバー 撤去	300 用	2	個			
計						
配管類撤去		1	式			別紙 00-0039
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	6.35外径(1/4B) 液管 厚8mm	5	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	50	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	9.52外径(3/8B) ガス管 厚20mm以上	5	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	50	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP) 撤去	屋内一般 20A	4	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP) 撤去	屋内一般 25A	35	m			
冷媒管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 80A 再使用しない	16	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステルス鋼板 80A 再使用しない	39	m			
計						

